

## タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 平成 30 年 7 月 1 日（日）午後 2 時～3 時 40 分  
場 所 赤土原分館（赤土原町会）  
参加者数 44 人



### 主な意見等

参加者 市内循環ワゴンのCコースからDコースへの乗り継ぎダイヤが、着時刻と発時刻が同じで、実質乗り継ぎができない運行ダイヤになっていて、実際には乗り換えができないことがよくあるのですが、なんとか改善してもらえませんか。乗り継ぎのための時間を 10 分とか、そういう余裕があっても良いのではないのでしょうか。

市長 少しでも利便性の向上に努めていきます。運行ダイヤについては、公共交通会議という法的な会議で決定してきた経緯があります。また、中型バスからワゴンに変更した上で台数を増やし路線を増やしましたので、ダイヤの問題に限らず、不都合な点が発生してくれば、適宜見直しを検討していきます。

参加者 成人式を廃止してはどうでしょうか。運営側の挨拶や準備の大変さもさることながら、一人当たり数十万円とも言われる親御さんの経済的負担の軽減にもつながるのではないかと思います。また、成人式の会場となるホールは建築年が古く、1人あたりの客席も狭いので、晴れ着の成人も窮屈そうで気の毒に感じています。市が主催する成人式を廃止して、町会ごとに自由な発想のもと、普段着での

参加なども認めたりして実施していけばよいのではないかと考えます。

成人年齢も 18 歳に引き下げられることになり、式典に対する世の中の対応も変わってくると思うので、ぜひこの提案について感想を聞かせていただきたいのですが、いかがでしょうか。

市長 市が主催する成人式ではなく、町会主催にする、ということも一理あるとは思いますが、成人式という式典はなつかしい友人と会う機会にもなりますので、大きな単位で実施することの意味もあると考えています。経済的な負担の問題については、個々の事情になりますので何とも言えませんが、成人年齢が 18 歳に引き下げられることで、式典に対する考え方も今後変わってくるかもしれないので、いただいた意見も踏まえながら、今後に向けて良い方策を取ればと思います。

参加者 小学校のランドセルや中学校のカバンについてのお願いがあります。教科書や副教材の「おきべん」を認めていただけないかということです。学校によっては、厳しく持ち帰りの指導をしていて、小学生が腰痛に悩まされているという報道もあります。先週金曜日に小学 3 年生の娘が持って帰ってきた荷物は、合計で 7 キログラムもありました。中学生だと 12 キロ以上になっていると聞きます。娘の体重は 22 キロで、体重の 30%にもなります。この 10 年間で、小学校で 35 パーセント、中学校で 34 パーセントページ数が増えています。40 年前と比べれば、教科書の大型化も影響して、重さは 2 倍にもなっています。我々親の世代は、その変化にちゃんと気づいて対応してあげられていないのではないかと考えています。子どもの健康や、将来の健康にも関わる問題と考えますので、市長からの働きかけもぜひお願いしたいと思います。

市長 議会でも同じような問題提起もしていただいています。私から教育委員会に対して「こうしなさい」という命令をして改善を図っていくというより、どのような改善の方法があり得るのか、本日いただいた提言も踏まえて、総合教育会議の場で提言して、一緒に考えていきたいと思います。

参加者 タブレットなどを子どもに持たせて教材を電子化したり、荷物運

搬用のカートを持たせたりも良いのではないのでしょうか。

市 長 解決するための方策はいろいろあると思いますので、参考にさせていただきます。

参加者 公園愛護会で、公園の維持などに携わっています。夏祭り会場の公園に日よけがないので困っています。東屋の真ん中に木があったのですが、枯れたので伐採してしまいました。公園担当課には要望しているのですが、改めて発言させてもらいました。

市 長 日頃の公園愛護会の活動、ありがとうございます。日よけがなく子供たちもかわいそうだな、という思いがあることについて、担当には伝えさせていただきます。ある程度の優先順位をつけさせていただいた上で、順次対応させていただきます。

参加者 ここ赤土原分館について、夏場のクーラーが足りず増設をお願いしているが、なかなか実現しない状況です。また、和式トイレしかなく、ひざが悪い高齢の利用者も多いので、ぜひ洋式にしていきたいと思います。女子トイレは洋式で、やむを得ない場合は男性も使っている、というルールにして対応していますが、ぜひとも実現していきたい。

市 長 ご要望として受けさせていただきます。

参加者 健康マイレージに参加して3年目になります。新しい仲間を増やすために知り合いに広めたりしています。ただ、1カ月に1回、体組成計で計測するために、市役所の向こうの保健センターまで行かなければならず、線路を越えて遠くまで行かなければなりません。福祉センターかゆめぼるとにも増設していただけないのでしょうか。保健センターの人に聞いたところ、タニタとの関係もあり、すぐに増設することは難しいと言われました。7月からは月に1回こちらにも来てもらえるようになったが、常設してもらえないのでしょうか。

市 長 ことし、更に千人の新しい参加があり、これまでの累計で3千人ほど参加をいただき、大変ありがたいと思っています。人数をここまで増やすことができましたので、コストの問題ですぐに実現でき

る分かりませんが、検討させていただきます。

参加者 クリーン活動をしています。駅の近くのコンビニで買った飲み物がちょうど飲み終わるからなのかもしれないのですが、ちょうど給食センターのあたりで投げ捨てる人が多く困っています。また、倉庫（旧生涯学習課の倉庫）の雑草がひどく、その雑草にゴミの投げ捨てが増えていきます。倉庫の管理が変わったのかもしれませんが、以前と比べて雑草が増えてしまっています。配慮をお願いしたいと思います。

市長 貴重なご意見、ありがとうございます。早急に確認して対応します。

参加者 空き家が問題になっています。地域の人で、空き家の敷地内の雑草取りは、やはりしてはまずいでしょうか。私有地なので勝手に入ってはいけないということは承知していますが、やはり難しいのでしょうか。最近、野良猫が子供を産んだようで、大変な状況になっています。

市長 おっしゃる通りで、私有地への立ち入りは難しいのが現実で、そこが空き家の大きな問題のポイントであると認識しています。猫の問題については、一般的には、猫の死骸が道路上や公共の場所があれば、市が対応していくことが可能です。空き家の所有者の方と連絡が取れば何かしら働きかけはできると思いますが、連絡がつかない場合、直接市がどこまで対応できるのかが、市としての空き家対策の難しい部分でもあります。

参加者 空き家の問題と関連するかもしれませんが、植栽の放置もひどい場所があります。おそらくお年寄りが住んでいるのですが、柿の木が放置され、実が熟しては落ちて汚れていたり、ぶどうの木をつたが電線に絡んで、ひどいことになってしまっています。

市長 ご近所で直接伝えると、トラブルの元になることもあり得るので、市役所にご連絡いただければ、私たちの方からそのお宅にお願いをすることができます。

参加者 西側地域は、袋小路が多いと思います。今後は、開発許可の際には道が抜けるようにしていただくとはいえませんか。

市長 ふじみ野市内には行き止まりの道が多いと感じていますが、残念ながら、開発指導の段階で行き止まりの道を無くす権限がないのが現実です。しかし、災害時の安全な避難などについて考えても、貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。

参加者 防犯対策の整備について提言、要望させてもらったところ、防犯カメラが設置されるということでありありがとうございます。先日の大阪の地震の際に、高槻市の小学校のブロックで小さなお子さんが犠牲になってしまったことを受け、市内でも緊急点検したと聞いています。我々も、地域の子供たちを守るための活動をしている中で、通学路を見回り、ブロック塀の調査をしました。我々が調査で得た情報を学校に提供していきたいと考えています。市としても調査は済んでいるかもしれませんが、危険箇所の是正にも踏み込んで、対応を進めていただきたいと思います。

また、ことし11月に総合防災訓練が予定されていますが、我々地域が真っ先に取り組まなければならないのは、火災予防や救出活動ですが、最重要課題は、要援護者の救助だと思っています。とはいえ、まだ具体的な方策が示されていないと考えています。市として、まずはこの問題に取り組んでいただきたいと思います。いざ災害が起きてからでは遅いので、11月の訓練の前に、このことを取り上げていただき、行政と自治組織がどういう風に取り組むのか、ある程度決めておかないと、この問題が形骸化してしまうのではないかと恐れています。

市長 ありがとうございます。地域の活動の尽力に応えられるよう、取り組んで参ります。